

児童生徒支援利用計画書(案) / サービス等利用計画書(案)

利用者(クライアント)氏名		障害程度区分		相談支援事業者名	千葉相談支援事業所Guardian(ガーディアン)
障害福祉サービス受給者証番号				計画作成担当者	山口 哲郎(やまぐち てつろう)
地域相談支援受給者証番号		通所受給者証番号			

計画書(案)作成日		モニタリング期間(開始年月)		利用者同意署名名欄	
-----------	--	----------------	--	-----------	--

利用者及びその家族の生活に対する意向(希望する生活)	本人は「高卒資格は取得したい」との意向を示しており、将来的にはコスプレイヤーやイラストレーター、SNS関連の仕事など、インターネットやクリエイティブ活動に関わる分野への関心を持っている。また「制服コーデを楽しみたい」など年齢相応の文化的関心も持っている。一方で対面での面談や学校環境に対しては強い不安や抵抗感があり、「働くことや新しい人間関係を築くことは辛い」「自信がない」といった思いを表出することもある。本人としては外的要求の少ない環境で安心して過ごしながら、自分の興味関心を活かせる生活を望んでいる様子がうかがえる。家族としては、まず本児の安全と健康を最優先に考えており、昼夜逆転の改善、オンラインゲーム依存やSNS利用のリスク軽減、衝動的な金銭利用の抑制など生活の安定を強く望んでいる。また、朝の服薬や入浴など基本的な生活習慣を整え、精神的にも安定した生活を送ってほしいとの思いがある。さらに、家庭内に閉じこもる生活だけでなく、外出や対人交流の機会を持ち、新しい友人関係や社会との健全な繋がりを少しずつ築いてほしいという希望もある。進路については、本人の負担を過度に高めない形で高等学校卒業資格の取得を目指し、将来的に社会参加や就労へと繋がる基盤を整えてほしいと考えている。
総合的な援助の方針	本児の発達特性や心理状態に配慮しながら、安心して生活できる環境を整え、家庭・学校・福祉・医療機関が連携して生活リズムの安定と通信制高校での学習継続を支え、高等学校卒業資格の取得および将来の社会参加に向けた基盤づくりを、段階的に支援していきます。
長期目標(12ヶ月後)	生活リズムおよび健康管理を整えながら、通信制高校の学習活動を継続し、レポート課題への確かな取り組みや、スクーリング参加を見据えた社会参加への段階的なりハビリを進めるとともに、高等学校卒業資格の取得に必要な単位修得を進め、興味関心を活かした活動を通して将来の進路および社会参加に向けた基盤を整えることができる。
短期目標(6ヶ月毎)	安心して過ごせる生活環境の中で、生活リズムの安定を図りながら学校課題に取り組む習慣を少しずつ形成し、支援者と進捗を共有しながらレポート課題の提出や学習活動を継続できる。

優先順位	解決すべき課題<本人・家族のニーズ>	支援目標<本人と挑戦する目標>	目標達成時期	福祉サービス等<種類・内容・量(頻度・時間)>	課題解決のための<本人の役割>	目標評価時期	その他の留意事項
1	高校のレポート課題に継続して取り組み、単位取得に向けた学習をおこなう	安心して取り組める学習環境の中で学校課題(レポート等)に継続して取り組み、高等学校卒業に必要な単位取得に向けた学習活動を自分のペースで進めることができる。	12ヶ月	ご家庭・●●高等学院通信科 学習支援型フリースクール■ 学習支援型地域活動支援センター▲▲ 放課後等デイサービス●● 放課後等デイサービス■●	学校から出されるレポート課題や学習内容について、自分のペースを大切にしながら継続して取り組み、わからないことや困ったことがある場合には支援者に相談する。	12ヶ月	本児は対人関係や環境の変化、評価場面等に対して強い不安や心理的負担を感じやすい傾向がある。そのため支援にあたっては、本人の安心感や自己決定を尊重しながら、急激な環境変化や過度な要求を避け、段階的に取り組めるよう配慮する必要がある。
2	学校課題の提出期限を把握し、学習進捗を管理しながら計画的にレポート提出をおこなう	学校から提示される課題内容や提出期限を把握し、支援者と進捗を確認しながら計画的にレポート作成および提出を行うことができる。	12ヶ月	ご家庭・●●高等学院通信科 学習支援型フリースクール■ 学習支援型地域活動支援センター▲▲ 放課後等デイサービス●● 放課後等デイサービス■●	学校課題の提出期限を意識しながら学習を進め、支援者と進捗状況を共有しながらレポート作成および提出に取り組む。	12ヶ月	また、昼夜逆転やオンラインゲーム・SNS利用等に関する依存傾向が見られることから、家庭および支援機関においてインターネット利用や金銭管理に関するルールを共有し、安全で適切な利用について継続的に見守ることが重要である。
3	スクーリングや試験に無理のない形で参加し、単位取得を進める	本人の体調や心理状態に配慮しながら、学校のスクーリングや試験に向けた準備を進め、無理のない範囲で参加することができる。	12ヶ月	ご家庭 ●●高等学院通信科 千葉相談支援事業所Guardian	学校のスクーリングや試験について事前に予定を確認し、体調や気持ちを整えながら無理のない範囲で参加できるよう準備する。	12ヶ月	通信制高校での学習においては、レポート課題の提出やスクーリング参加など単位取得に必要な学習活動を継続できるよう、関係機関と連携しながら学習環境の調整および進捗確認を行う。
4	学習時間の確保および社会適合のため、起床・就寝時間や服薬等の生活リズムを安定させる	起床・就寝時間や服薬、入浴等の基本的な生活習慣を整え、学習活動に取り組むことができる安定した生活リズムを維持することができる。	12ヶ月	ご家庭 ★★心療クリニック 千葉●▲と■●のサポートセンター 千葉相談支援事業所Guardian	起床・就寝時間や服薬、入浴等の生活習慣を意識し、心身の体調を整えながら安定した生活リズムを維持できるよう取り組む。	12ヶ月	さらに、情緒不安定や希死念慮の表出が見られる場合があるため、本人の心理状態の変化に留意し、医療機関との連携を図りながら安心して相談できる支援体制を整えることが重要である。
5	オンラインゲームやSNS利用、課金等の金銭管理について適切な自己管理を身につける	オンラインゲームやSNS等の利用について家族や支援者と共有したルールを意識しながら、安全で適切なインターネット利用および金銭管理を行うことができる。	12ヶ月	ご家庭 千葉相談支援事業所Guardian	オンラインゲームやSNSの利用について家族や支援者と決めたルールを意識しながら、安全で適切な利用を心がける。	12ヶ月	支援にあたっては、本人の興味関心やクリエイティブ活動への意欲を尊重し、成功体験や自己表現の機会を大切にしながら、無理のない形で社会との繋がりを将来の進路意識を育んでいくことが望ましい。
6	情緒の安定を保ちながら、自分の興味関心を活かした進路や将来の働き方を考える	自分の気持ちや体調の変化に気づいた際には、家族や支援者に相談しながら情緒の安定を保ち、興味関心のある活動を通して将来の進路や働き方について少しずつ考えることができる。	12ヶ月	ご家庭 ★★心療クリニック 千葉●▲と■●のサポートセンター 千葉相談支援事業所Guardian	自分の気持ちや体調の変化に気づいた際には家族や支援者に伝え、興味関心のある活動を通して将来の進路や自分の得意なことについて考える機会を持つ。	12ヶ月	